

瀬戸内緑地株式会社 SDGs宣言

当社は、「緑化事業を通して、環境保全に努め社会へ貢献します。 日々信用を積み重ね、社会から必要とされる企業と成ります。 強靭で安心安全な企業を目指し、社員が心地よく働ける職場環境を作ります。」 という企業理念のもと、事業活動を通してSDGsの達成に貢献し、 地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2021年3月16日 瀬戸内緑地株式会社 代表取締役 蓮田 政文

重点項目(ターゲット2030)

グリーンインフラの整備

グリーンインフラの整備を通して、「生態系・環境保 全」「防災減災」の地域の共通価値の創造に取組みま す。自然環境が有する多様な機能を活用して、地域 の皆さまの暮らしや、地域の魅力の向上に取組みます。

【主な取り組み】

地元事業者及び加工品等使用、災害時の協力体制、 ステークホルダーとの連携







ガバナンスの強化

ステークホルダーの皆さまから信頼していただける企 業を目指して、ガバナンス体制の強化に取組み、持続 可能な成長による企業価値の向上に努めてまいります。

【主な取り組み】

公正な取引の遵守





美しい未来の環境への貢献

事業活動において、廃棄物の削減とともに資源の利 活用を通じてCO2削減に努め、環境負荷の軽減・自然 環境の保全に貢献してまいります。

【主な取り組み】

剪定枝葉を堆肥として利用·資源化(3R推進功労者) 等表彰会長賞受賞)、土壌への負荷が少ない薬剤使 用、排出ガス対策型運搬機械使用





人材の育成・技術の向上

社会の期待に応えられる人材の育成に努めるととも に、技術の向上を図り、樹木のスペシャリストの育成に 努めてまいります。

【主な取り組み】

資格取得への助成、社内訓練による技術の伝承





SUSTAINABLE GOALS































「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、 持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決 すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担 い手として活躍するよう期待されています。
- 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中で も持続可能な組織である」と示すことにつながります。